

3.11からの記憶



1000年に一度の災害は、1000年に一度の学びの場



南三陸ホテル観洋

女将 阿部 憲子



東日本大震災 津波被災前後航空写真にみる復興状況

津波被災 前・後・4年半後 航空写真

岩手県

宮城県

福島県



※ 岩手57地区／宮城119地区／福島23地区 全199アングルより抜粋

岩手県陸前高田市高田松原 ＜被災前＞

2010年 3月撮影



岩手県陸前高田市高田松原

< 被災後 >

2011年 3月28日撮影



岩手県陸前高田市高田松原

< 4年半後 >

2015年10月 6日撮影



宮城県気仙沼市 ＜被災前＞

2004年 5月撮影



宮城県気仙沼市

< 被災後 >

2011年 3月28日撮影



宮城県気仙沼市

< 4年半後 >

2015年10月 6日撮影



宮城県南三陸町志津川 ＜被災前＞

2001年 5月撮影



宮城県南三陸町志津川

< 被災後 >

2011年 3月28日撮影



宮城県南三陸町志津川

< 4年半後 >

2015年10月 6日撮影



宮城県女川町 ＜被災前＞

2002年 8月撮影



宮城県女川町 ＜被災後＞

2011年 4月 5日撮影



宮城県女川町 ＜ 4年半後 ＞

2015年10月16日撮影



南三陸町の紹介

◎宮城県北東部 沿岸の町

（北は気仙沼市・南は石巻市・西は登米市）

★2005年（平成17年）旧志津川町・旧歌津町

2つの町が合併して

南三陸町が誕生

- ・人口17,666名（平成22年2月現在）
- ・世帯数 5362世帯（ ” ）
- ・面積 163,74 K m²
- ・基幹産業 水産業・観光業





震災直後 ホテルロビー



震災直後のミーティング





給水車による
水の支援スタート

4/27
水道復旧前に
レストラン営業再開







図書コーナー 開設

学習支援てらこや





館内でのそろばん教室



英会話のレッスン



海外の方々との交流



お茶飲み会



ロビーでイベント開催

『南三陸てん店まっぷ』の取り組み
2013年から開始

[illegible]



南三陸てん店まっぱミーティング





速報 社会 記事

点在する店、地図で紹介 宮城・南三陸「転々と」

2013/9/8 11:38

中 大 保存 印刷 リプリント

東日本大震災の津波で被災した宮城県南三陸町で、奮闘する各地の飲食店や食料品店など、70店を紹介した「南三陸でん店まっぷ」が完成した。大型バスが乗り付け、多くの客が訪れる仮設店街がある一方で、点在する小さな店は集客に苦戦しており、地元客や観光客に町を「転々」と通ってほしい、という思いが込められている。

作製したのは、町内の商店主らが参加する「南三陸町地域観光復興グループ」。両面カラーの4判で、各店舗などの場所を地図に示し、営業時間や連絡先など1店舗ずつの情報を写真入りで載せた。

掲載した各店舗から資金を集め6千部を印刷。仮設住宅などに配布した。店を回ってスタッフを集めると、温泉入浴券や名産品の詰め合わせなどがもらえる特典も付けた。

震災前は養殖業をしていたが、昨年10月から海産物の販売を始めた阿部恵子さんは「地元の人にも、店のことが十分に知られていない。マップができてうれしい」と感謝する。

地図作りの中心となった南三陸ホテル観光女将の阿部恵子さんは「個人の方では難しい問題もまとまれば解決できる。みんなで町全体の活性化につなげていこう」と話している。(共同)

仮設商店街以外でも再開、奮闘

点在70店「まっぷ」に



「まっぷ」の活用を話し合っ作成メンバー

のフルコースを味わっ

南三陸町に点在する「お店屋さん」の存在をアピールしようと、町内の商店主らが「南三陸でん店まっぷ」を作成した。東日本大震災後、各地で営業を再開した70店の連絡先や営業時間などを掲載。町民や観光客に案内を掛けている。

まっぷはA4判、両面印刷。集めた数に、点在する小さな店は再配布した。片方は町民の地、入浴券や温泉、開いたところ、なかなか開いていないところ、入浴券などの商品がもらえる。一方の面には、店主の「仮設商店街は比較的に、仮設住宅で生活しているが、各地には、作成の中心となった各店のスタッフを押さえている」と話している。

まっぷには仮設住宅で配達だけを受け付けたり、町外で仮オープンしたり、逆隣の工賃節約で、店が数多く掲載されている。町中心部の生花店を津波で失い、入浴の少ない高台の工業団地内で再開したサト・園芸の佐藤典明社長は「小さな店単独では宣伝力が弱い。でもありがたい」と歓迎する。

まっぷは南三陸ホテル観光女将の阿部恵子さんが、同ホテル0226(40)2444で、

南三陸町全体で復興目指す

テレビ・新聞・インターネットなど多数取り上げられています

マップが高い評価

町地域観光復興協議会 県のおもてなし大賞に輝く

南三陸



村井知事からトロフィーなどを受け取る協議会関係者

南三陸町地域観光復興協議会が、県の「観光大賞」で大賞に選ばれた。町内の商店の魅力を、町民や観光客に紹介する「南三陸でん店まっぷ」が、25、26の2年間で計8万9千部を配布し、高い評価を受けた。関係者は「復興に向けた商店主の励みになる」と喜んでいる。

同賞は本年度、観光事業者の意欲向上や、画、仙台市内の観光施設にも積極的に配布するなどの、集客に貢献した点で、復興支援で訪れる観光客のニーズを丁寧にこまめに把握し、高評価を受けた。

授賞式は、ほぼ県庁で行われ、村井知事から同協議会の阿部代表にトロフィーが贈られた。

阿部代表は「受賞は各店主の皆さんのおかげにもなる。今後さらに参加店を増やし、消費拡大につなげていきたい」と話している。

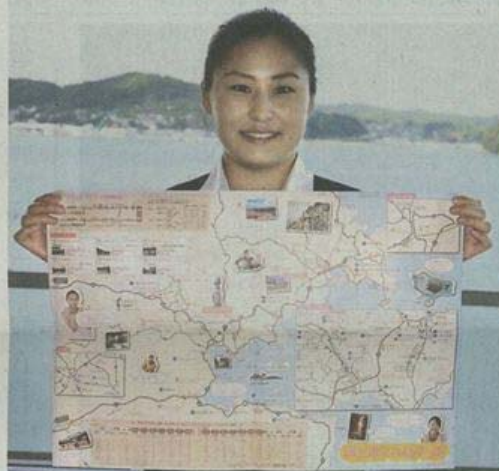
なお、町内からは毎月継続して開いている商業イベント「復興市」の実行委員会を奨励賞を受賞した。

東日本大震災の津波で大半の商店が被災した宮城県南三陸町で、苦境にめげずに営業している商店を示した地図「南三陸でん店まっぷ」が完成した。内陸部への移転や仮設店舗での再開で各店が町内に点在した状態となっており、作製した商店主らは、なじみ客や観光客に、「点々」でも復興が進む町を「転々と」回ってほしいと願いを込めたという。

町内の商店主らで作る「南三陸町地域観光復興グループ」が製作した。横60センチ、縦42センチで両面カラー。片面に、町の地図と飲食店や食料品店など61店舗と、宿泊施設10か所を表示、もう一方の面に、

「点々」の店 転々と

南三陸の商店マップ

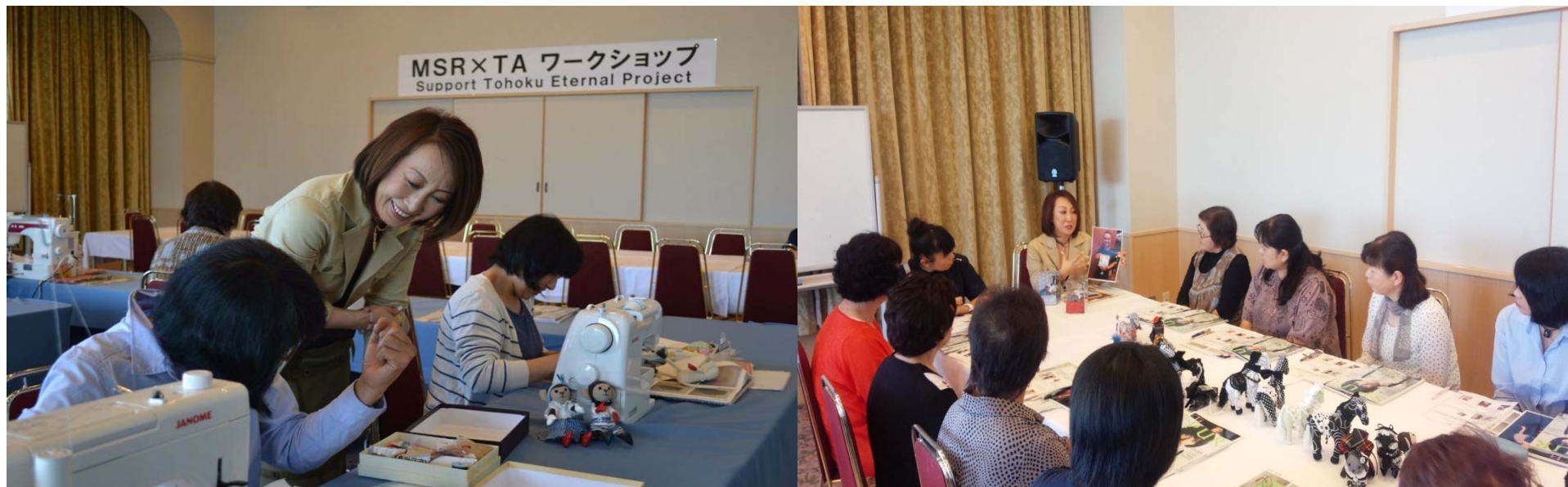


震災にめげず営業を続ける商店を記載した「南三陸でん店まっぷ」

店名や連絡先、営業時間などを写真付きで紹介している。南三陸商工会によると、会員は震災前の562人から468人に減った。町内の別の場所に移ったものの、PR手段がなくて、再開が知られていない店も多いという。そこで同グループは、点在する店が一目で分かる地図を作り、町民や観光客にPRしようと考えた。

各商店から1口3000円を募り、5000部を印刷。地図は無料で、掲載された各店に置かれている。店を訪ねてスタッフを集めれば、温泉の入浴券や名産品がもらえる特典もある。

旧町役場近くから内陸に移転した自転車店「佐藤輪業」店主の佐藤秀昭さん(64)は「我々のような店は認知してもらい、時間に時間がかかる。地域住民にも活用してほしい」と語る。地図作りの中心になった南三陸ホテル観光女将の阿部恵子さん(51)は「各店は続けることで精いっぱいPRまで手が回らない。一緒に町全体の商業を盛り上げたい」と話している。



ミシンワークショップ MINA-TANチャームの取り組み





住民の就労・自立支援と 新ビジネスモデルの実現



南三陸キラキラ丼



(町内11店舗の飲食店で提供)

2009年に当館で発案し、震災後の
地域復興の起爆剤になっています。



震災を 風化させないための 「語り部バス」



個人・団体含めて
(2016年1月現在)
30万人以上の方を
ご案内



東北観光の課題とアイデア

- ①観光情報の発信と手段【地域・自然特性・歴史・文化・郷土芸能等】
- ②人材育成と人材交流【観光ガイド・語り部ガイドの育成等】
- ③環境整備（施設・設備等ハード面の整備）【滞在型・地域行事】
- ④特産品の改善・開発（東北ならではの食の魅力の発信）
- ⑤交通アクセス面の改善【交通ネットワークを線で結ぶインフラ整備】
- ⑥広域的な観光連携強化【三陸の観光ルートを作る】
- ⑦観光資源を結ぶプラットフォームづくり
- ⑧外国人観光客受け入れ体制の整備
【ひとづくり、組織づくり等やインフォメーション整備】

☆ダークツーリズムではない観光イメージ戦略の模索



福島・五色沼



秋田・田沢湖



八甲田・ロープウェー



宮城・松島



大曲・花火大会



山形・银山温泉



遠野・ふるさと村



岩手・わんこそば



青森・りんご



秋田・きりたんぽ鍋



山形・いも煮



宮城・仙台牛タン



福島・喜多方ラーメン



岩手・前沢牛



宮城・ニッカウイスキー



山形・さくらんぼ

猫の楽園(宮城・田代島)



岩手・小岩井農場



クラゲの水族館
(山形・酒田)

神の使いの鹿たち
(宮城・金華山)



なまはげと魚たち
(秋田・男鹿)



キツネの村(宮城・蔵王)

チャグチャグ馬つこ
(岩手・盛岡)



シャークミュージアム
(宮城・気仙沼)



魚市場(宮城・気仙沼)





